



特殊詐欺被害防止キャンペーン

9月16日(月)、特殊詐欺対策本部は、東京ドームにおいて、「特殊詐欺被害防止キャンペーン」を行いました。
プロ野球公式戦(巨人対中日)の試合開始前、警視庁シンボルマスコット「ピーポくん」らが、来場者に啓発品を配布するなどしたほか、緒方警視総監による始球式が行われ、高齢者等を狙った特殊詐欺被害の防止を呼びかけました。



秋の全国交通安全運動都民のつどい

9月6日(金)、交通部は、北区内の北とぴあにおいて、秋の全国交通安全運動に先立ち、「交通安全都民のつどい TOKYO SAFETY ACTION」を行いました。
交通安全広報大使であるお笑いコンビ「ハリセンボン」の近藤春菜さん、箕輪はるかさんと俳優の濱田龍臣さんにご参加いただき、交通安全教室などを通じて、都民に広く交通ルールの遵守を呼びかけ、交通安全意識の高揚を図りました。



ブルーラインクリアキャンペーン

9月26日(木)、駐車対策課と丸の内警察署は、千代田区内の日比谷公園と周辺道路において、自転車専用通行帯(ブルーライン)での違法な駐停車を抑止するため、「ブルーラインクリアキャンペーン」を行いました。
ゲストにスポーツジャーナリストの松田丈志さんを迎え、自転車での合同走行や交通安全教室などにより、安全な自転車通行空間の確保を呼びかけました。



「ノックアウト! 詐欺」広報大使委嘱式

8月28日(水)、特殊詐欺対策本部は、本部庁舎において、特殊詐欺の被害防止のため、お笑いコンビ「南海キャンディーズ」の山里亮太さん、山崎静代さんに「ノックアウト! 詐欺」広報大使を委嘱しました(委嘱式にはスペシャルゲストの黒沢かずこさんも参加)。
詐欺被害防止の啓発ポスターや動画、防犯イベントなどを通して特殊詐欺の「ノックアウト」を呼びかけていきます。



警察犬慰霊祭

9月23日(月)、鑑識課は、板橋区内の東京家畜博愛院において、「警察犬慰霊祭」を行いました。
慰霊祭は、警視庁の一員として犯罪捜査や行方不明者の捜索などの現場で任務を全うした警察犬の供養のため毎年営まれており、昨年7月以降に埋葬された7頭を含む286頭の冥福を祈りました。



暴力団追放キャンペーン

9月15日(日)、暴力団対策課と台東区内を管轄する浅草、上野、下谷、蔵前の各警察署は、浅草地区において、関係機関と連携して「暴力団追放キャンペーン」を行いました。
暴力団追放集会において参加者に暴力団排除への協力を求めるとともに、「浅草サンバカーニバル」では先頭を練り歩き、見物客らに対し暴力団追放を呼びかけました。

